

事業名		広聴事業	
総合計画での位置づけ		施策の大綱	中施策
		市民に開かれた行政を推進する	市民参画の推進
事業概要	目的 (対象・意図・結果)	(対象)市民 (意図)地域の問題や課題に関する意見、提案はじめ、市政に対する意見や提案を出してもらう (結果)市政に対する理解や関心を深めてもらい、市民の声を反映した市政の確立に役立てる	
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意見箱運営事業・・・市内9公民館、本庁、大井川庁舎に意見箱、用紙を設置。毎週決まった日に意見の有無を確認している。すべて担当課にも確認してもらい、回答を要するものについては、担当課に回答を作成してもらい、本人宛に回答している。また電子メールや手紙での意見等も受け付けている。市全体に関わるものについては、まとめて広報やいづで公表する。</li> <li>・市政懇談会開催事業・・・市民と市長の対話の場として開催。平成20年度は、9月に市内3会場で開催し、1回約2時間程度、あらかじめ各自治会で意見要望等を取りまとめ、市も回答を用意して臨んだ。自治会が会の進行も担当した。合併後の21年1月から3月にかけて、ふれあいミーティングと称し、旧大井川町で3回市主催で開催した。ここでは、参加者から意見、要望等その場で自由に発言してもらい、それに市長が答える形式で進めた。</li> </ul>	
今後の事業の方向性		<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民意見箱運営事業・・・広聴手段の統括と結果を市民に公表するシステムとして、当課広聴事業を一元化し、ホームページなどで公開する。</li> <li>・市政懇談会開催事業・・・平成21年度は、市内を12地区に分け毎月1回、概ね1時間半程度、主に公民館を会場に開催している。市主催で市政報告会も加味した懇談会(ふれあいミーティング)としている。かねてから自治会の要望でもあり、参加者がその場で発言する自由討論形式で進めている。今年度はこのやり方で実施し、事前に質問をもらうことも可とするなど、今後進め方を見直すことも考えている。</li> </ul>	

		H20年度決算	H21年度予算
事業費(千円)(A)		141	141
財源内訳	国庫支出金		
	県支出金		
	市債		
	その他		
	一般財源	141	141
人件費	延べ業務時間	884	884
	人件費(千円)(B)	4,066	4,066
トータルコスト(A)+(B)		4,207	4,207